

雲ヶ畑・夏のおすすめ

雲ヶ畑バス 「もくもく号」で行ってみよう♪
鴨川の源流 魅力満載の雲ヶ畑！

青空に一番近い村 雲ヶ畑

山や自然は
いつもそばに

三村の魅力をもっと知りたいあなたへ!
北山三村というウェブサイトがおすすめ!

HP

<http://kitayama3.jp>

「『もののけ姫』のモチーフになつた雲ヶ畑…」そんな話も含め、雲ヶ畑の歴史や魅力を熱く語つて下さるのは、「山、大好き人間なんです(笑)」と雲ヶ畑自治振興会の安井昭夫会長。北区紫竹で生まれ、紫野高校2年生の頃に、雲ヶ畑の祖母宅に帰り、京都府立大学から京都府庁入庁後も一貫して林業に関係する仕事をしてきました。

物心ついた頃から、薪でご飯やお風呂を焚くことが、特別ではなくごく普通の生活でしたから、山の暮らしに違和感はなかつたです。祖母と一緒に山に入り、山仕事を教えてもらいましたので、「自分は林業をする」と自然に思つていました。山へ行き、薪を作り、夏は川で魚を捕り、お正月前には12時間かけて16臼のお餅をつく、そんな山里の暮らしでした。とにかく、「山、大好き人間」なんですね(笑)。

「明治時代にもオオカミがいた。」と祖母から聞きました。雲ヶ畑が持つ雰囲気や山犬伝承から、「『もののけ姫』の構想に深く影響があつたとも」。山深いけれども、江戸時代は禁裏御領、明治時代は御狩場であった雲ヶ畑は、由緒ある地です。

林業の新しい取り組みも

山に入つて自然の中で身体を動かすのは体にいいし、前向きな気持ちになれる。好きなフィールドがあるのは良いことです。

林業は、自分が意欲を持つてやる限り、退職はないので皆さん元気です(笑)。

今は、山の「何か」を使ってもらつて、人に喜んでもらえる「コト」、喜んでもらえる「モノ」



ができないか、山をいい状態で継続できなか、と考えています。実は山の中では第6感的なものが働くんです(笑)。そんなアイディアを少しづつ皆さんと現実化している所です。

雲ヶ畠の魅力はたくさん

多くの地域団体(★)

もあり、住民の皆さんが、

それぞれ活躍されています。

私も、いい素材を見つけ、人を惹きつけるきっかけづくりなどができれば。

山や田畠、自然環境から離れないように生活も守りながら伝えて行きたい…。元気なヤル気ある人がいつも何かしています(笑)。

今、「観光とは何か?」を見点に雲ヶ畠を様々な角度から調べています。

御畠場や北山ハイクの拠点地であったことなど、環境や時代の変遷を学ぶことで、雲ヶ畠の魅力の伝え方や今の雲ヶ畠に必要なもの、課題や今後の取り組みなどを考えています。伝えきていらない事やまだまだ気づかない魅力もあると思います。外から来られた方だからわかることがあるので、触れ合うことも刺激ですし、移住されて来た人は、この地にとつて良いことを、どんどん行ってもらわねばとも。

『大人旅』には:・シャクナゲと歌舞伎「鳴神」で有名な修験道場の志明院や鮎、牡丹鍋の料理屋さんもあり。



喫茶、軽食もあり、広いスペースもあるので皆さんの団らんの場として最適です



松上げは中畠町の高雲寺、出谷町の福蔵院から良く見え、中津川町は道々でかがり火が焚かれます

やすいあきお
雲ヶ畠自治振興会 会長 安井昭夫さん

他にも
フィールドアーチェリーは
どなたでもできますから、ぜひ!
蛍や昆虫も多いし、
鳥の種類も多い。
とにかく鴨川源流での
川遊びは楽しんでほしいですね。



「鴨川の源流で砂金」「御畠場エビソード」「家々に伝わる食文化」と魅力あるお話はつきません。

この夏は、ぜひ、「もののけ姫の自然」を体感しに行ってみませんか?

8月24日20時から始まる伝統神事の「松上げ」は、火で表される漢字が毎年、点火まで秘密だとか。

子どもから大人まで楽しめる「雲ヶ畠」へ遊びに行こう!

雲ヶ畠林業総合センター『森の茶房』

北区雲ヶ畠中津川町323 TEL・FAX(075)406-2215

営業時間:木・金・土・日・祝の10時~15時頃まで

●駐車場約15台・イベント会場貸出あり(結婚式も可)

バーベキュー(予約)、川遊びが楽しめ、いい感じの薪ストーブも♪

イベントも盛りだくさん!

かわいい 雲ヶ畠バス もくもく号 で来てください。